

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 1 日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 岡山県岡山市中区神下 565
氏 名 代表取締役社長 池田 基熙

電話番号 0291-39-6783

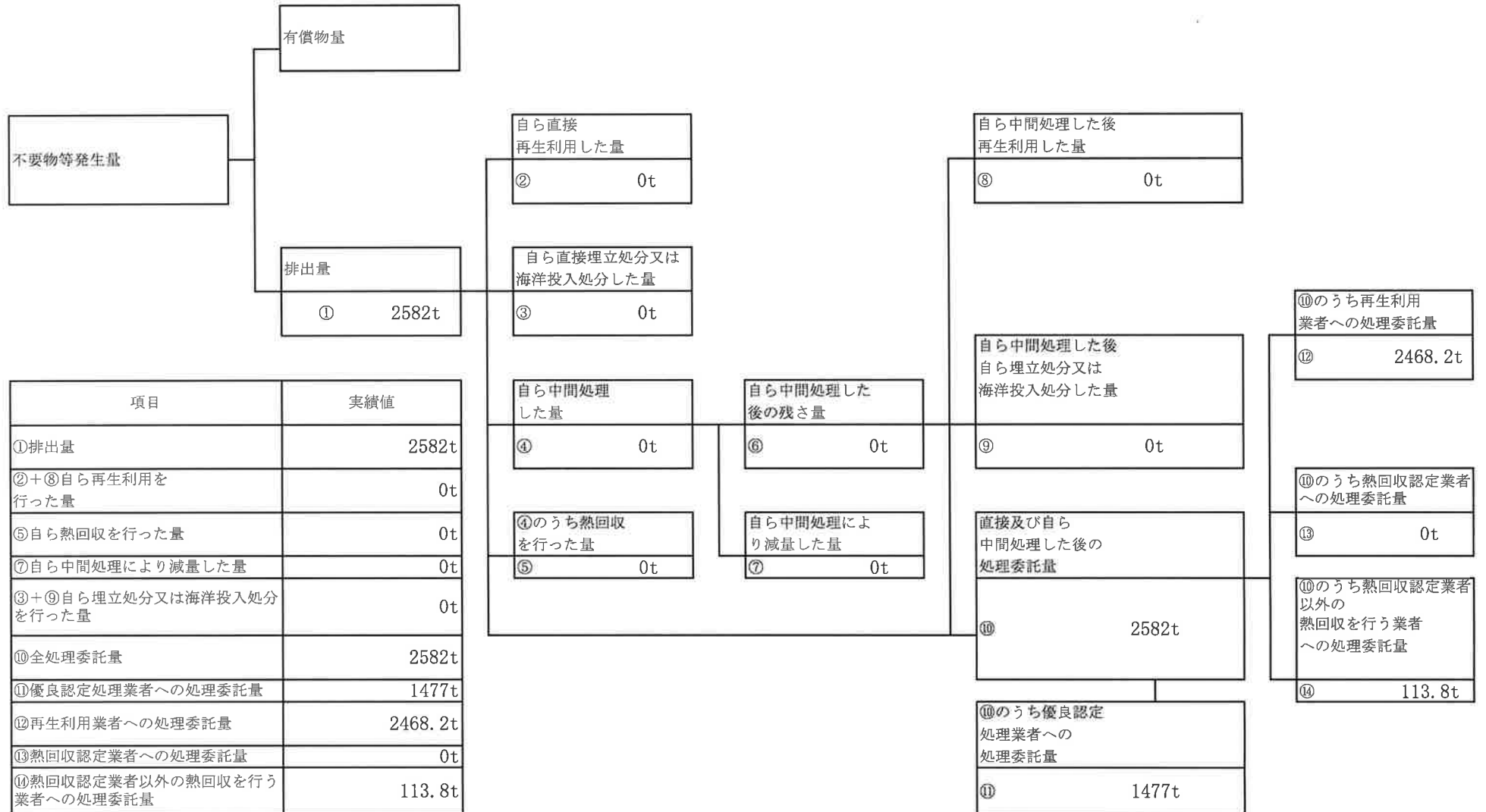
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	オハヨー乳業株式会社 関東製造部		
事業場の所在地	茨城県鉾田市上沢１０１１－２		
事業の種類	食料品製造業〔０９〕		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,306 t	全処理委託量	3,306 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	1,795t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	3,293 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	14 t
※事務処理欄			

(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

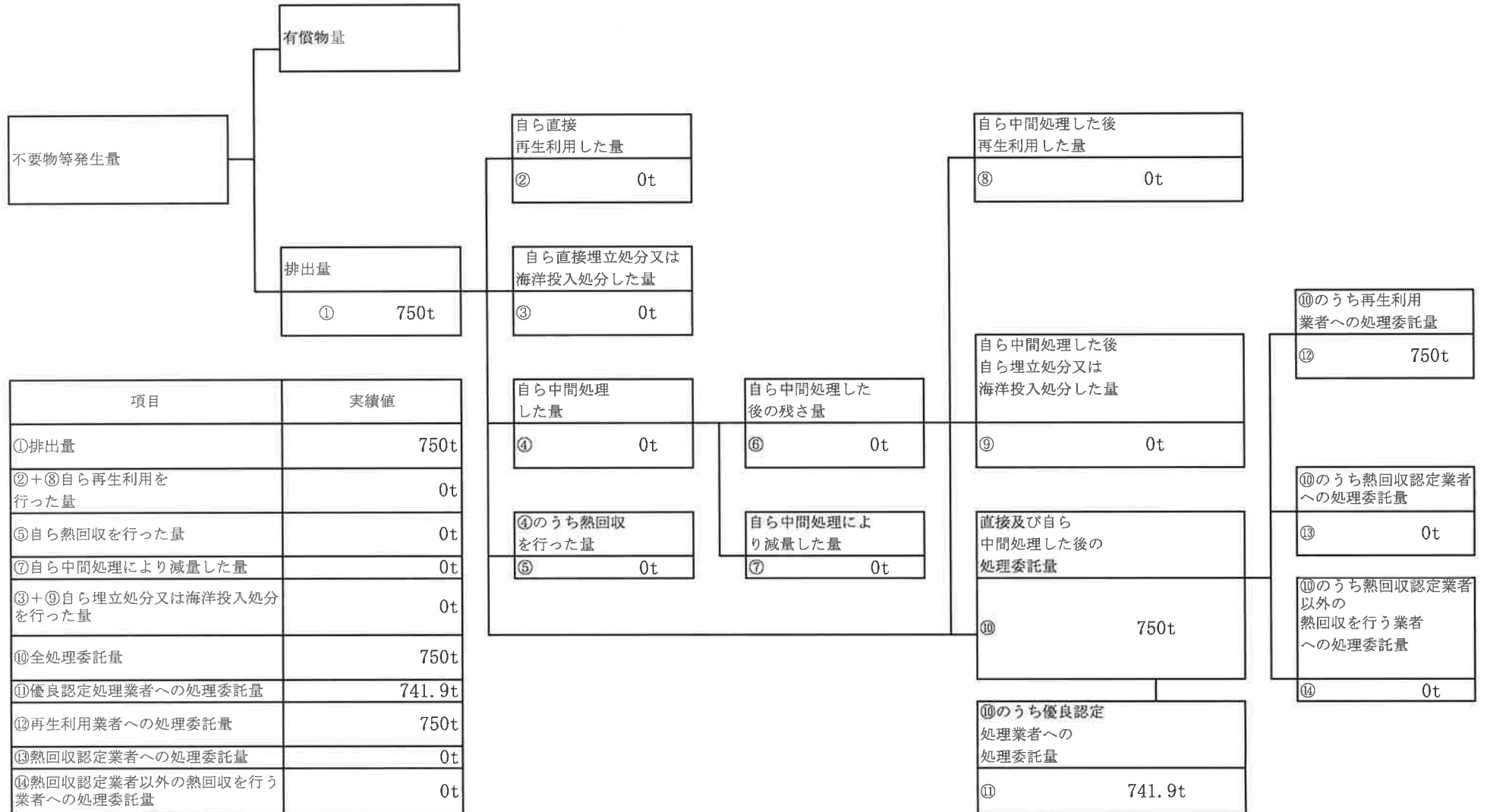
(産業廃棄物の種類: 総計)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

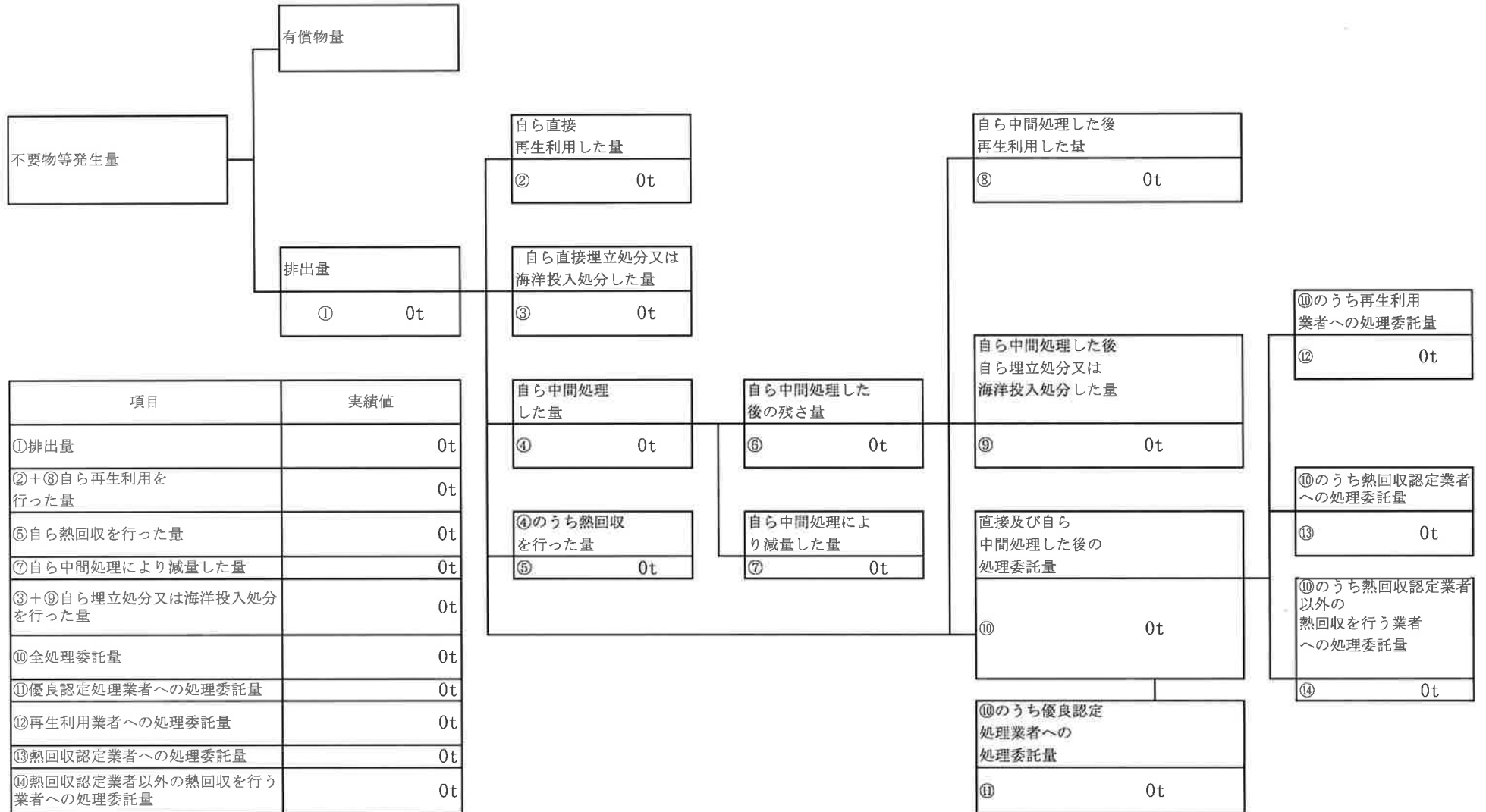
(産業廃棄物の種類: 汚泥)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

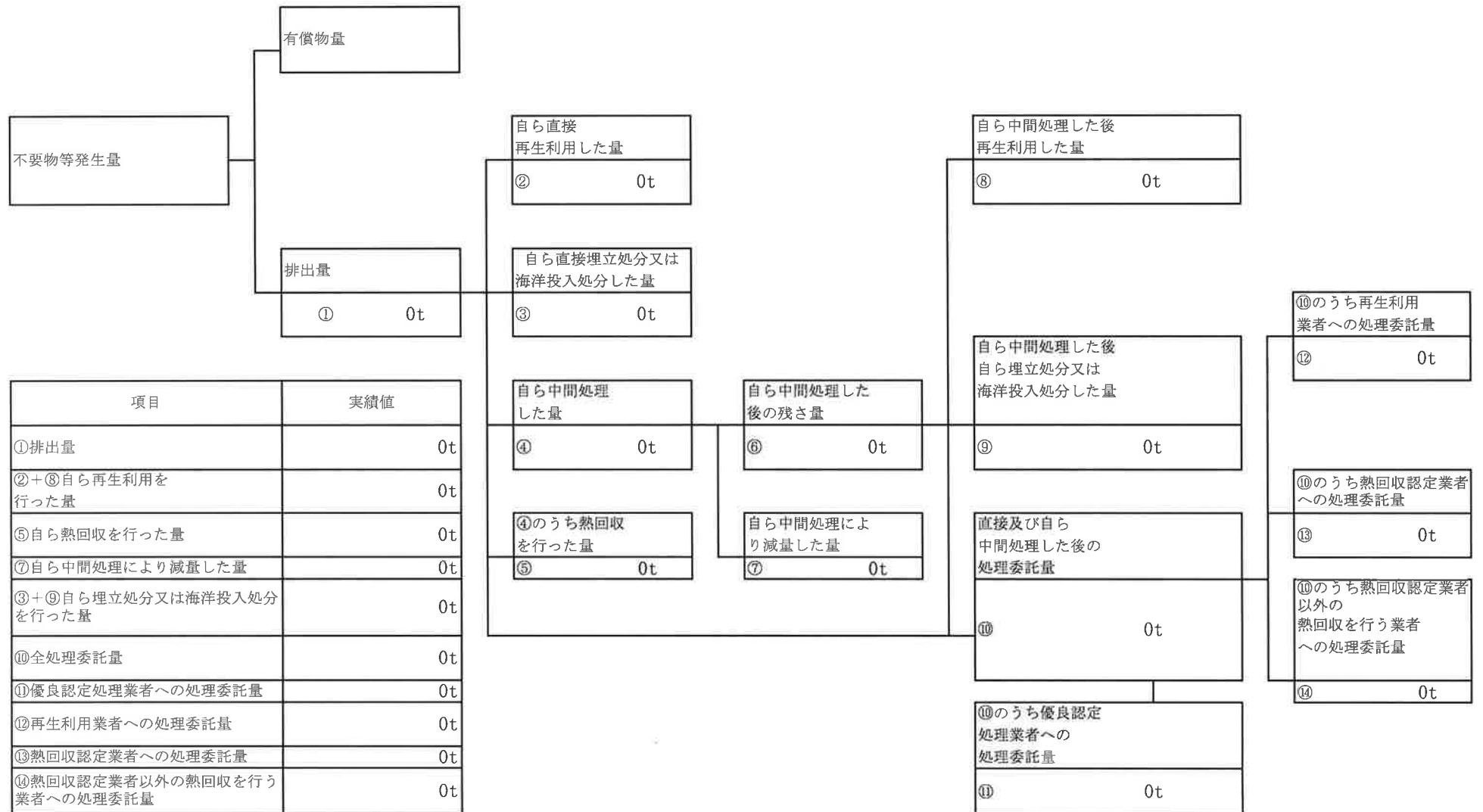
(産業廃棄物の種類: 廃酸)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

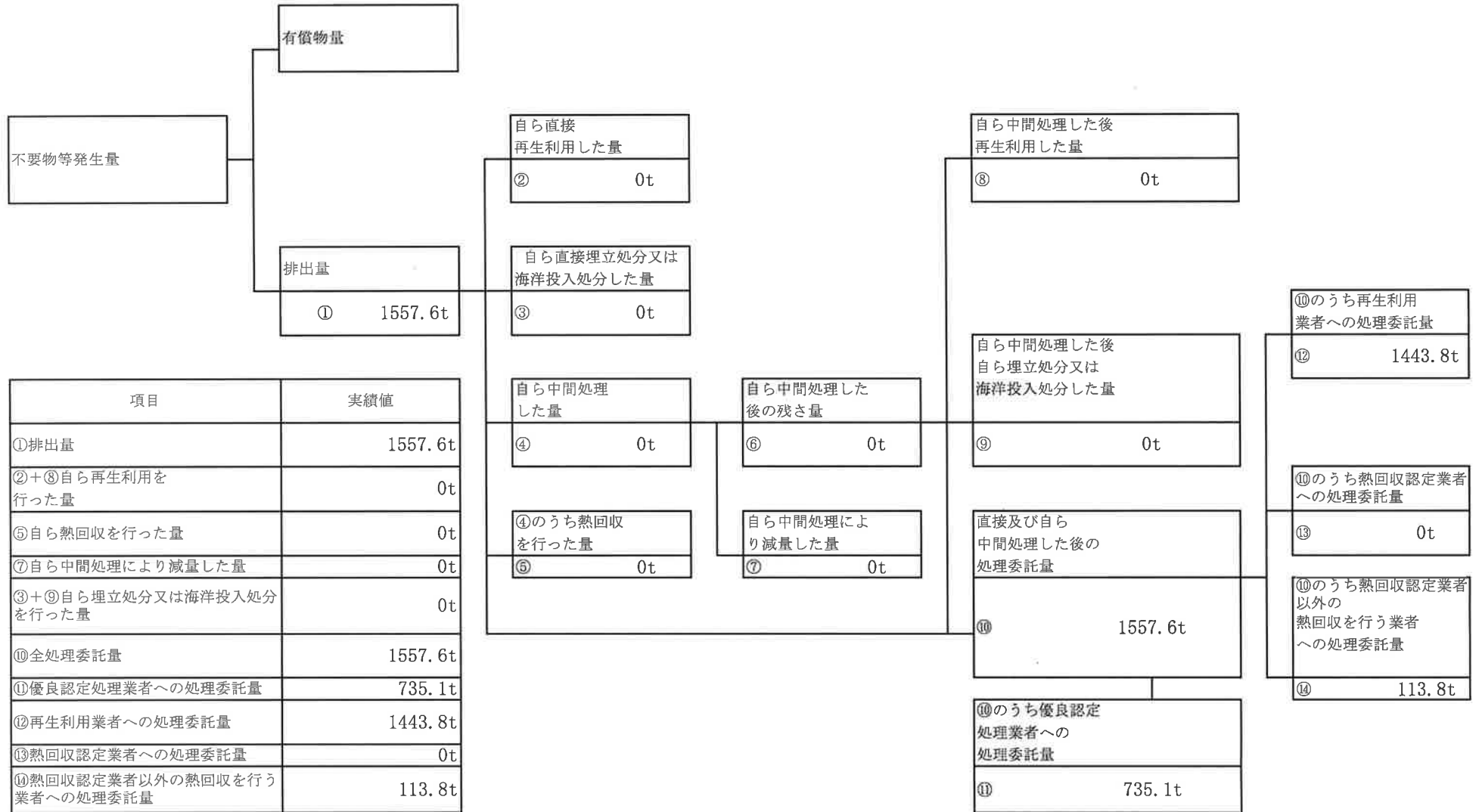
(産業廃棄物の種類: 廃油)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

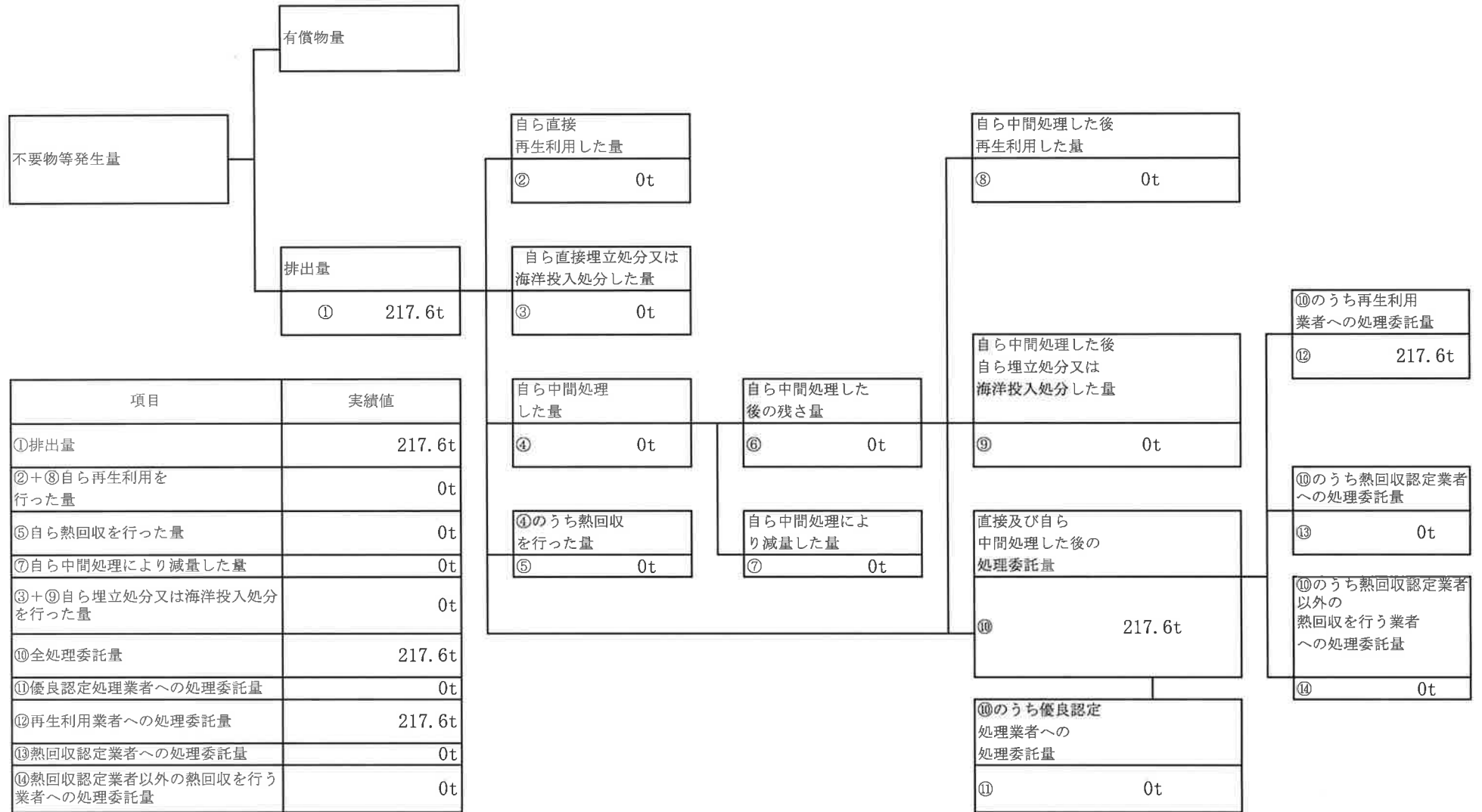
(産業廃棄物の種類: 動植物性残さ)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

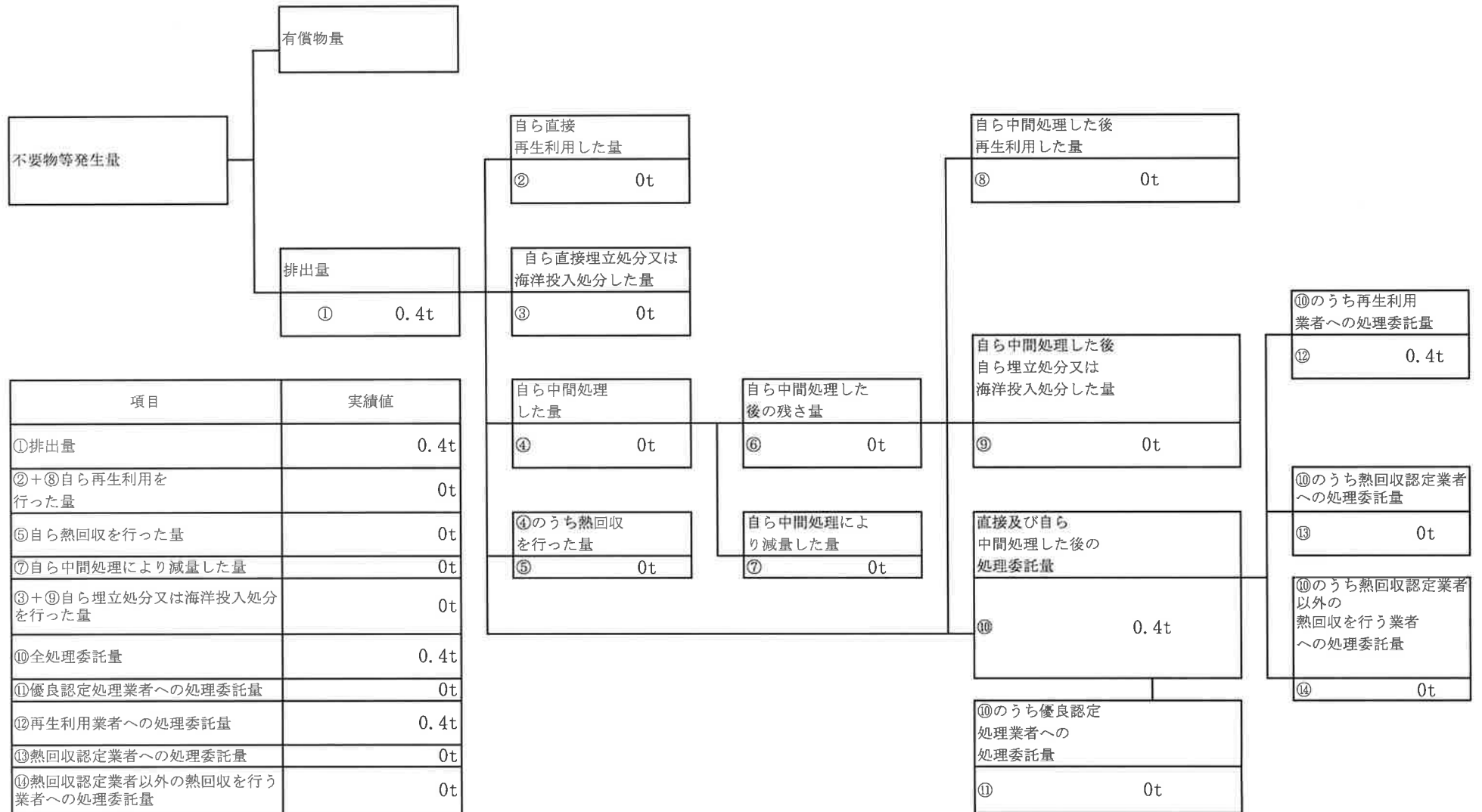
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

(産業廃棄物の種類: 木くず)

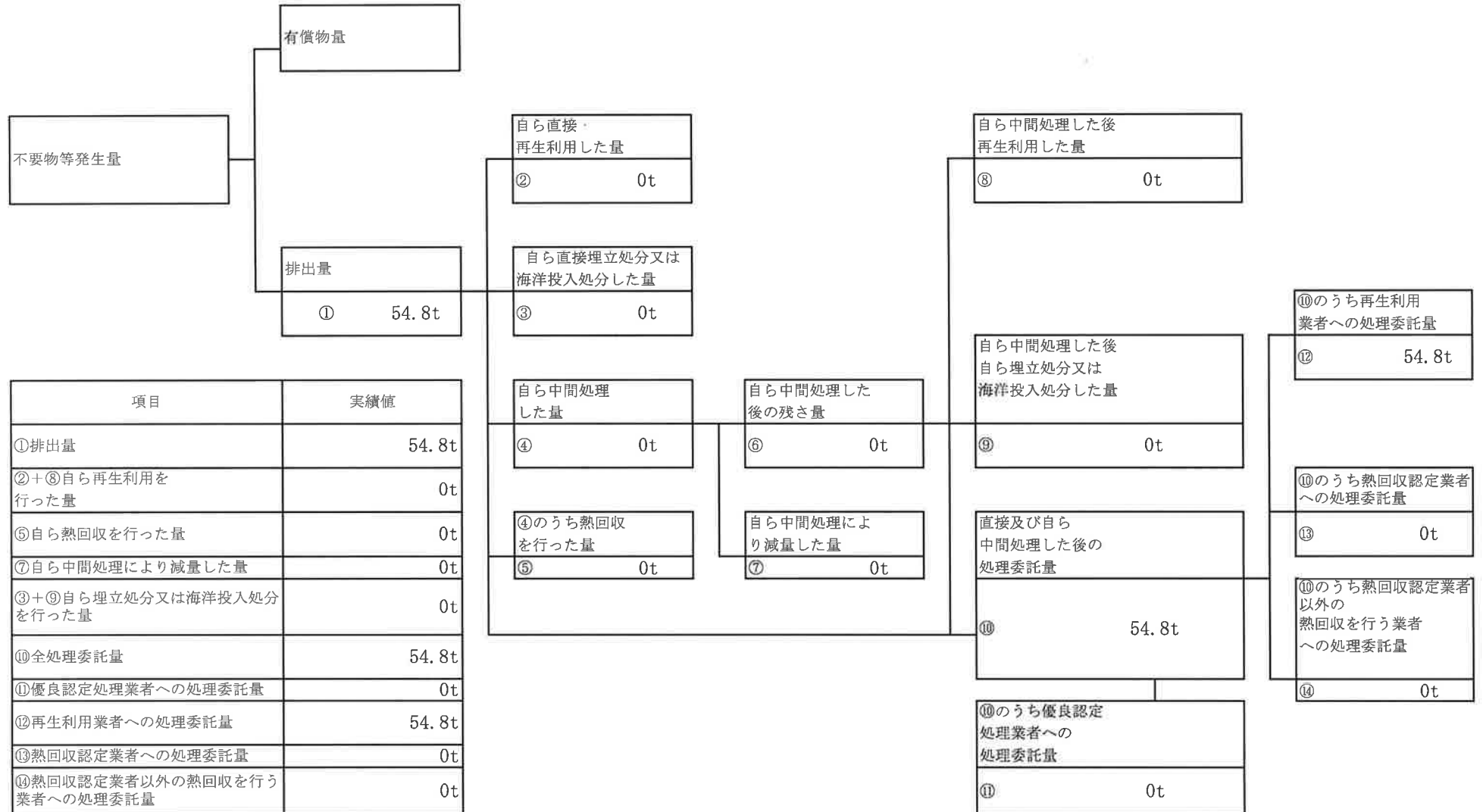


(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

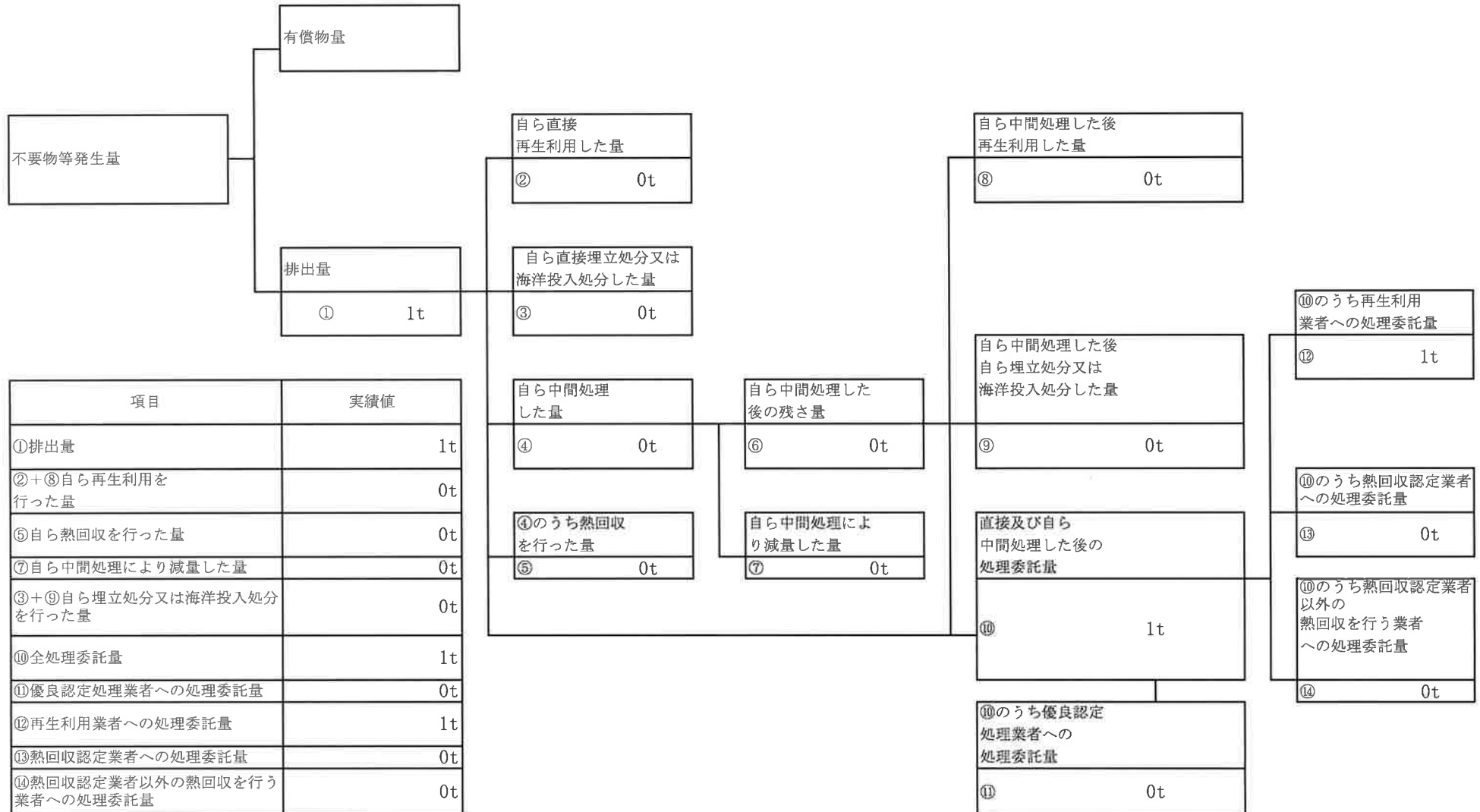
)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

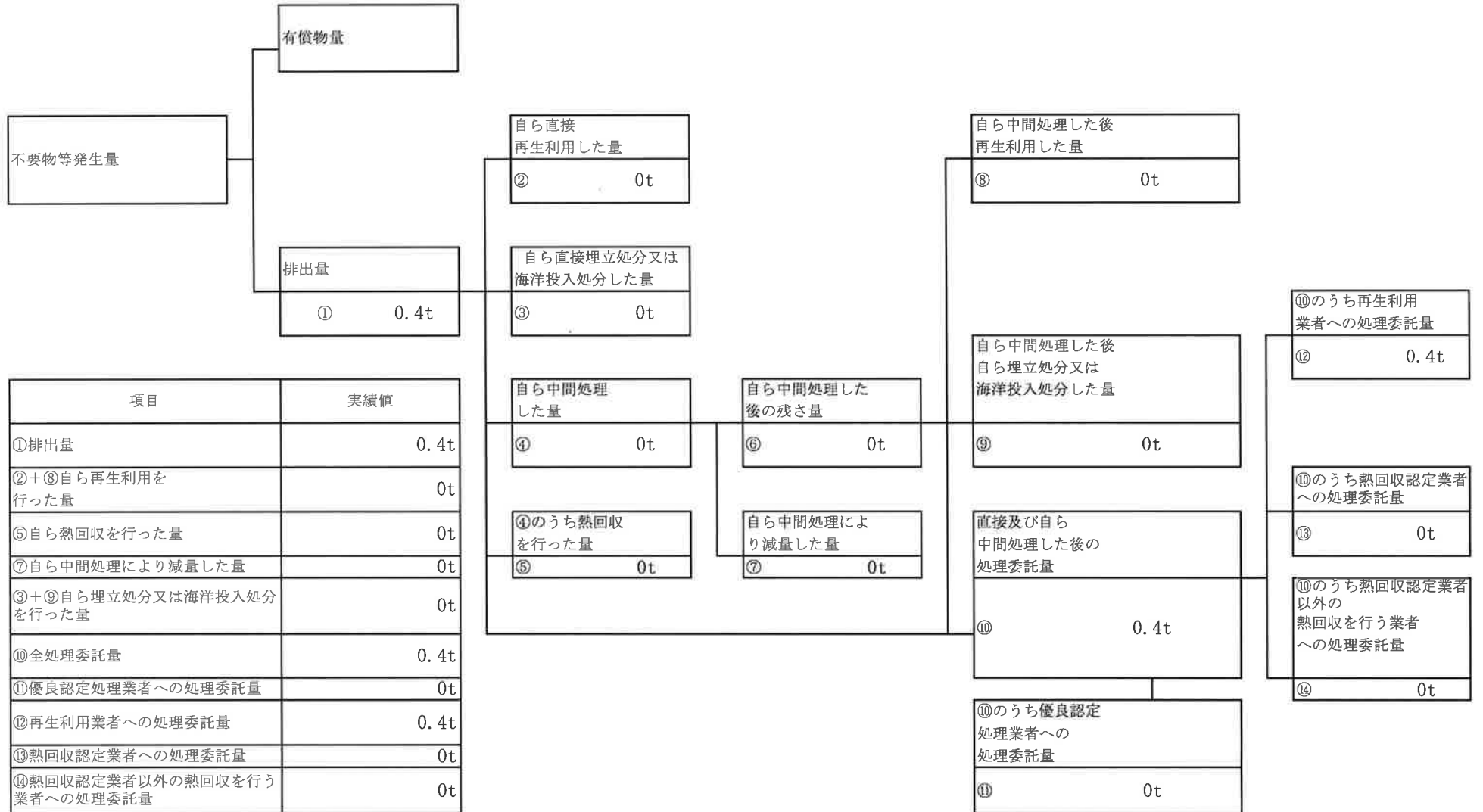
(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

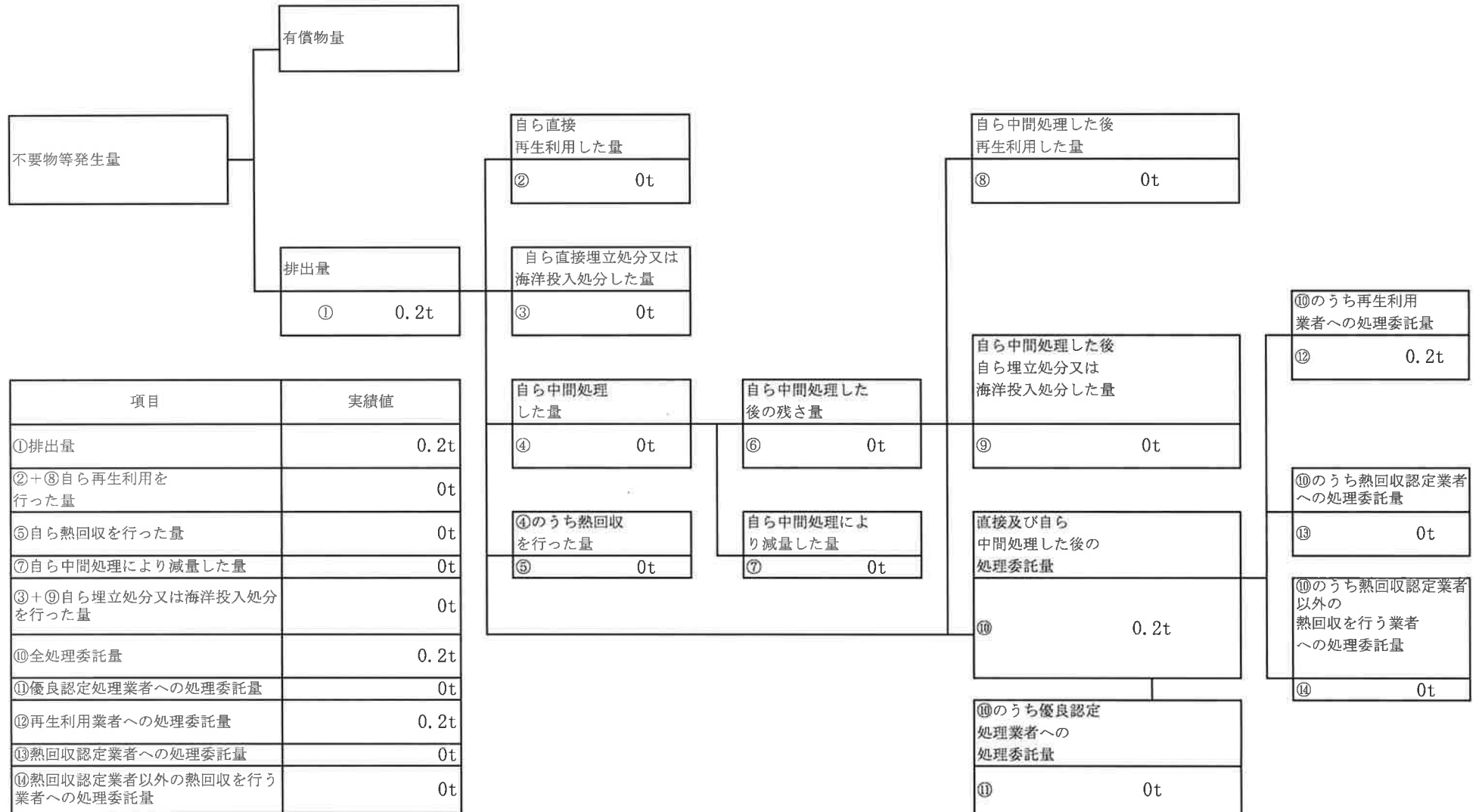
(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品産業廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

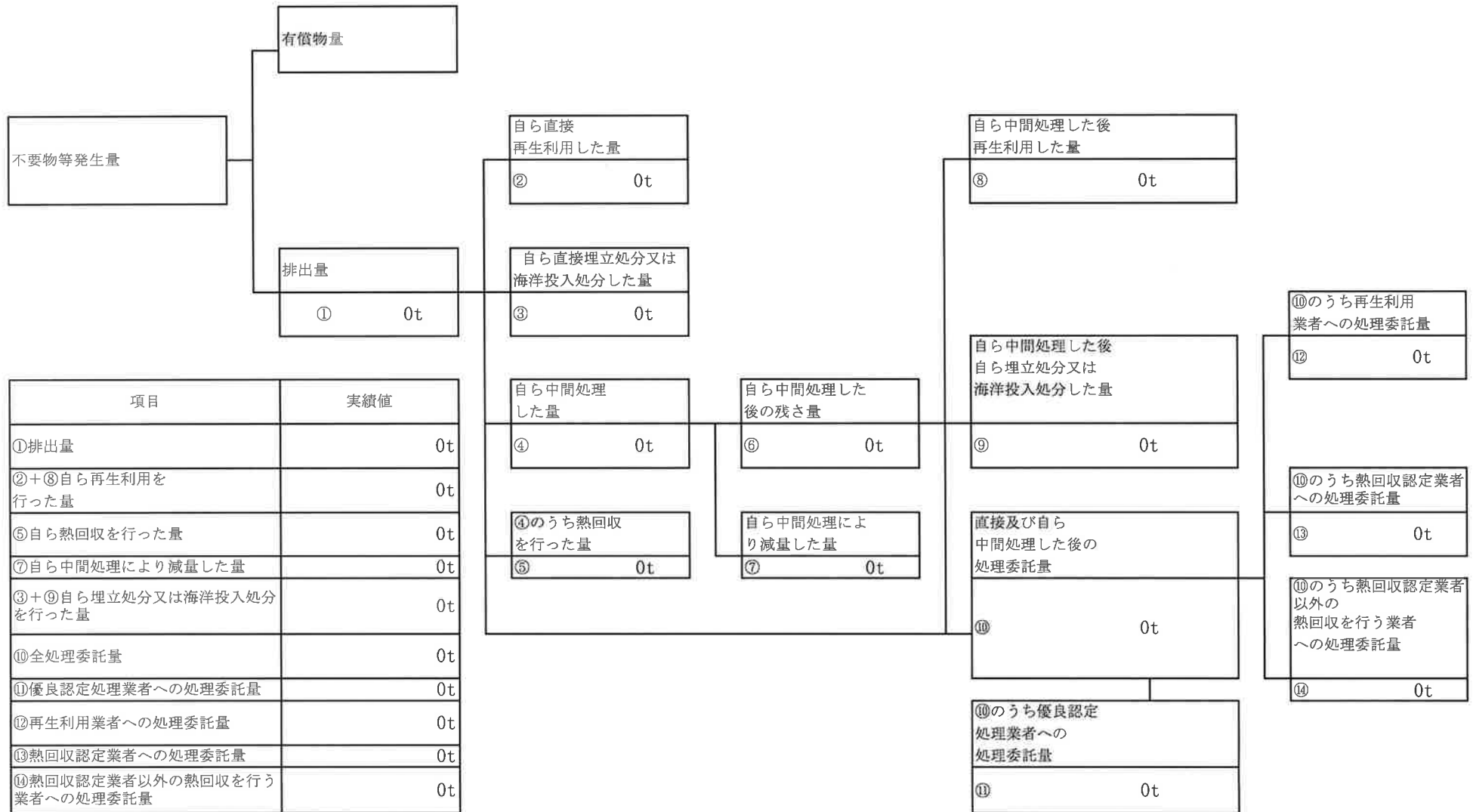
(産業廃棄物の種類: 安定型混合廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況 (単位: t)

(産業廃棄物の種類: 管理型混合廃棄物)

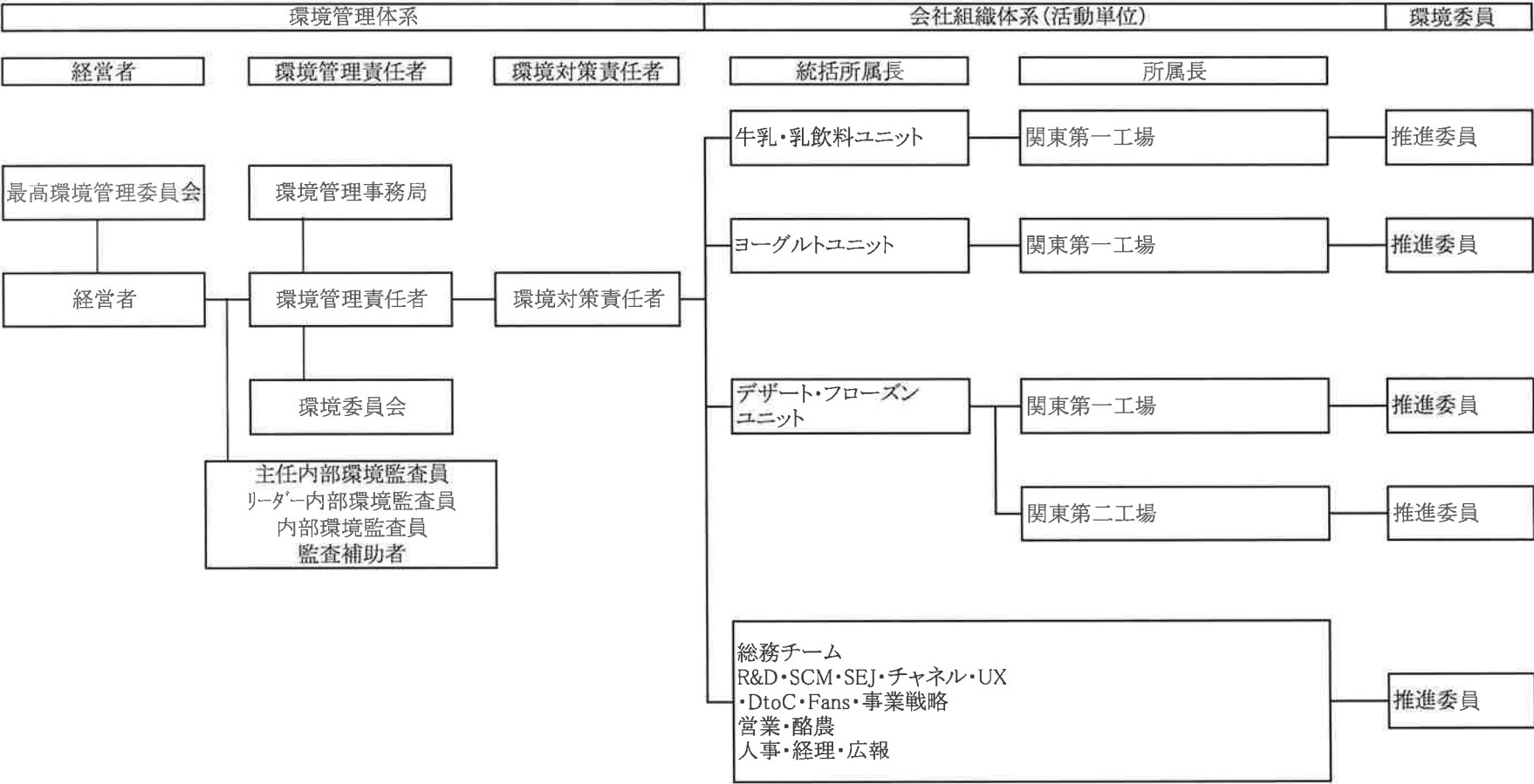


		総計	汚泥	廃酸	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず	水銀使用製品	安定型混合	管理型混合
排出量	1	2582	750	0	0	1557.6	217.6	0.4	54.8	1	0.4	0.2	0
自ら直接再生利用した量	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理した量	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4のうち熱回収を行った量	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理した後の残さ量	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した量	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理後再生利用した量	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理した後自ら処分又は海洋投入処分した量	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	10	2582	750	0	0	1557.6	217.6	0.4	54.8	1	0.4	0.2	0
10のうち優良認定処理業者への処理委託量	11	1477	741.9	0	0	735.1	0	0	0	0	0	0	0
10のうち再生利用業者への処理委託量	12	2468.2	750	0	0	1443.8	217.6	0.4	54.8	1	0.4	0.2	0
10のうち熱回収認定業者への処理委託量	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	14	113.8	0	0	0	113.8	0	0	0	0	0	0	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状	【前年度(令和5年度)実績】												
	産業廃棄物の種類	総計	汚泥	廃酸	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず	水銀使用製品	安定型混合	管理型混合
	排出量①	2,582.0	750.0	0.0	0.0	1,557.6	217.6	0.4	54.8	1.0	0.4	0.2	0.0
②計画	【目標】												
	産業廃棄物の種類	総計	汚泥	廃酸	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず	水銀使用製品	安定型混合	管理型混合
	排出量①	2,581	750	0	0	1,558	218	0	55	1	0	0	0

[illegible]

産業廃棄物の処理の委託に関する事項													
①現状	【前年度(令和5年度)実績】												
	産業廃棄物の種類	総計	汚泥	廃酸	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず	水銀使用製品	安定型混合	管理型混合
	全処理委託量⑩	2,582.0	750.0	0.0	0.0	1,557.6	217.6	0.4	54.8	1.0	0.4	0.2	0.0
	優良認定処理業者への処理委託量⑪	1,477.0	741.9	0.0	0.0	735.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	再生利用業者への処理委託量⑫	2,468.2	750.0	0.0	0.0	1,443.8	217.6	0.4	54.8	1.0	0.4	0.2	0.0
	認定熱回収業者への処理委託量⑬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量⑭	113.8	0.0	0.0	0.0	113.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【目標】												
	産業廃棄物の種類	総計	汚泥	廃酸	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず	水銀使用製品	安定型混合	管理型混合
	全処理委託量⑩	2,581	750	0	0	1,558	218	0	55	1	0	0	0
	優良認定処理業者への処理委託量⑪	1,477	742	0	0	735	0	0	0	0	0	0	0
②計画	再生利用業者への処理委託量⑫	2,468	750	0	0	1,444	218	0	55	1	0	0	0
	認定熱回収業者への処理委託量⑬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量⑭	114	0	0	0	114	0	0	0	0	0	0	0

		総計	汚泥	廃酸	廃油	動植物性残渣	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラスくず	水銀使用製品	安定型混合	管理型混合
排出量	1	2582	750	0	0	1557.6	217.6	0.4	54.8	1	0.4	0.2	0
自ら直接再生利用した量	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理した量	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4のうち熱回収を行った量	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理した後の残さ量	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量した量	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理後再生利用した量	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理した後自ら処分又は海洋投入処分した量	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	10	2582	750	0	0	1557.6	217.6	0.4	54.8	1	0.4	0.2	0
10のうち優良認定処理業者への処理委託量	11	1477	741.9	0	0	735.1	0	0	0	0	0	0	0
10のうち再生利用業者への処理委託量	12	2468.2	750	0	0	1443.8	217.6	0.4	54.8	1	0.4	0.2	0
10のうち熱回収認定業者への処理委託量	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	14	113.8	0	0	0	113.8	0	0	0	0	0	0	0